



まつばら



「令和4年度のスタートに際して」

校長 中村 哲也

昨年度末から気温の変化が激しく、春の到来が待ち遠しかったのですが、現在では桜の花びらが舞い、すでに葉桜を迎えるほど暖かい日が続いております。令和4年度 松原小学校は、新入生73名の皆さんを迎え、全校児童403名でスタートいたしました。児童・保護者のみなさま、ご入学・ご進級まことにおめでとうございませう。心からお祝いを申し上げます。私は、本校3年目となりました校長の中村 哲也と申します。どうぞ、よろしくお願ひいたします。

さて、新型コロナウイルスも少しずつ収束に向かっているようですが、新たな変異種の出現もあり、まだまだ予断を許さない状況が続いています。昨年度は少しずつではありますが、学校行事を再開させ、オンライン授業を行うことによって、学校生活を無事に終えることができました。今年度は本日よりスタートを切ることができ、子どもたちの元気な笑顔が戻ってまいりました。大変うれしく思います。学校では、新年度開始にあたり「3つの密」をできる限り取り除き、「手指消毒」の徹底を図り、子どもたちの安全を最優先し安心・安全な学校づくりを第一に考え学校教育を行ってまいります。今後も急な予定変更等も起こりえますが、ご理解とご協力をいただければ幸いです。

昨年度を思い返しますと子どもたちの落ち着いた態度、集中して学びに向かう姿勢、自分も他人も思いやれる心等たくさんの成長や活躍が見られました。大変立派な態度で学校生活を送ることができました。しかし、ここで満足してしまうと、さらなる成長は望めません。松原小学校の子どもたちはまだまだ力を持っているはずでう。そこで昨年度までの力を土台として、今年度も「(さらなる)常態のレベルアップ」を掲げ、全教職員で意識してお子様の指導にあたってまいります。

本校におきましても別掲のように非常に大きく教職員の異動がありました。新たな教職員を迎え、「ONE TEAM」となり、今までの松原小の良さはそのままに、新たな魅力をもって笑顔あふれる子どもたちを育てるために以下の内容にて全力で取り組んでまいります。

令和4年度松原小学校キャッチフレーズ

やさしさと 笑顔でつなぐ 松原っ子

本校では「すべての子どもたちがやさしい気持ちをもって相手を思いやり、輝く笑顔で日々の学校生活を送りながらしっかりと心をつなぎあい、さらには上級生から下級生へとバトンをつないでいける松原っ子であってほしい」という思いがこめられ、上記のキャッチフレーズが設定されています。これからの見通しにくい社会を切り開き、他者と相互協力し、生き生きと自分を表現しながら課題解決できる力を育成することが求められています。そこで昨年度に引き続き本年度の学校教育目標及び目指す像を以下のように定めました。

さらなる常態のレベルアップを図りながら

【学校教育目標】

心身ともに健康で自ら学ぶ子 (やさしい心・強い心・健やかな体・自ら学ぶ力)

【目指す学校像】

・学び合い、助け合い、高め合う学校 ・保護者、地域に信頼される学校 ・いつもきれいで安心・安全な学校

【目指す教職員像】

・子どもたち一人ひとりを大切にする教職員 ・指導力の向上に努める教職員 ・地域とのふれあいを大切にする教職員

【目指す児童像】

・友だちを思いやる温かい心をもった児童 ・目標をもち、学習や体力作りに励む児童 ・進んで地域の人とふれあう児童

松原小学校の良き伝統を受け継ぎ、保護者の皆様、地域の皆様のご支援、ご協力をいただきながら、松原小学校のさらなる発展を目指し、教職員一同、誠心誠意、お子様の指導にあたってまいります。令和4年度もどうぞ、よろしくお願ひ申し上げます。